【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成21年4月23日(2009.4.23)

【公開番号】特開2006-304793(P2006-304793A)
【公開日】平成18年11月9日(2006.11.9)
【年通号数】公開・登録公報2006-044
【出願番号】特願2006-101181(P2006-101181)
【国際特許分類】
Ａ２３Ｌ　1/09　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　2/00　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/325　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/216　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/187　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/314　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/39　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/16　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/20　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/212　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/32　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　1/10　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ２３Ｌ　1/09
Ａ２３Ｌ　2/00　Ａ
Ａ２３Ｌ　1/325　Ａ
Ａ２３Ｌ　1/216　Ａ
Ａ２３Ｌ　1/187
Ａ２３Ｌ　1/314
Ａ２３Ｌ　1/39
Ａ２３Ｌ　1/16　Ａ
Ａ２３Ｌ　1/20　Ｆ
Ａ２３Ｌ　1/212　Ａ
Ａ２３Ｌ　1/32　Ｄ
Ａ２３Ｌ　1/10　Ｂ
Ａ２３Ｌ　1/10　Ｅ

【手続補正書】
【提出日】平成21年3月11日(2009.3.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２８】
（２）魚介類を用いた加工飲食物：
魚介類としては、例えば、サバ、イワシ、サンマ、カニ、サケ、マグロ、カツオ、クジラ、カレイ、イカナゴ、アユなどの魚類、スルメイカ、ヤリイカ、紋甲イカ、ホタルイカなどのイカ類、マダコ、イイダコなどのタコ類、クルマエビ、ボタンエビ、イセエビ、ブラックタイガーなどのエビ類、タラバガニ、ズワイガニ、ワタリガニ、ケガニなどのカニ類、アワビ、ハマグリ、ホタテ、カキ、ルーム貝などの貝類、などが挙げられる。それら

を用いた加工飲食物としては、例えば、缶詰、煮魚、佃煮、すり身、水産練り製品（ちくわ、蒲鉾、あげ蒲鉾、カニ足蒲鉾など）、フライ、天ぷら、などが挙げられる。